

精神分析的な心理療法フォーラム第 10 回大会プログラム

◆7月3日(土)

ミーティングルーム A	ミーティングルーム B
10:00~12:30 大会企画 WS①	10:00~12:30 会員企画分科会①
「遊ぶこと」再考 企画者：石田 拓也 講師：館 直彦	思春期・青年期の家族力動 ～依存と自立とコロナの間で～ 企画者・発表者：山岡 亜里紗、今江 秀和、 野原 一徳、伊藤 未青、 松本 寿弥 企画者・指定討論：鈴木 健一
12:40~13:30 総会	
会員の方はご参加ください。	
14:00~18:00 大会企画シンポジウム	
エンナクトメントと逆転移の取り扱い：学派による対話 企画・司会：馬場 天信、横井 公一 シンポジスト：富樫 公一、吾妻 壮、西村 理晃 指定討論：奥寺 崇、横井 公一	

◆7月4日(日)

<p>ミーティングルーム A</p>	<p>ミーティングルーム B</p>	<p>ミーティングルーム C</p>
<p>10:00～12:30 大会企画 WS②</p>	<p>10:00～12:30 大会企画 WS③</p>	<p>10:00～12:30 会員企画分科会②</p>
<p>間主観性概念をゼロから学びなおす：現象学×精神分析 企画者：塩飽 耕規 講師：浜渦 辰二、増尾 徳行</p>	<p>Psychoanalysis Groups with virus 企画・司会：塩飽 耕規 講師：十川 幸司、 飛谷 渉</p>	<p>臨床心理士指定大学院附属相談室における精神分析的設定でのケース実践について⑥ -様々な年代の事例から「精神分析的設定」について改めて考える- 企画者：林 秀樹、中澤 鮎美 発表者：井本 ひかる、蘆原 薫 山崎 亮太、浅見 隆史 指定討論：山本 昌輝</p>
<p>13:30～16:00 大会企画事例検討会</p>	<p>13:30～16:00 研究発表 A 司会：武藤 誠</p>	<p>13:30～16:00 研究発表 B 司会：石田 拓也</p>
<p>児童養護施設における子どもの精神分析的心理療法 企画者・司会：金沢 晃 事例提供者：吉岡 彩子 コメンテーター：生地 新、 脇谷 順子</p>	<p>①治療初期に報告された夢の意義について 発表者：峰 千春</p> <hr/> <p>②治療構造からの逸脱を取り扱うこととその意義 -摂食障害患者との心理療法事例から- 発表者：田代 萌</p> <hr/> <p>研究発表③ 45分 ラカン、マインドフルネス、禅 発表者：西村 則昭</p>	<p>④保育現場における乳幼児観察を応用したクラス観察 -治療的効果と限界- 発表者：西野 将史</p> <hr/> <p>⑤子育てに孤立感を感じる母親たちの短期集中グループ： 孤立感からの脱却のカギとは？ 発表者：揖斐 衣海、西村 馨、 大橋 良枝</p> <hr/> <p>⑥組織文化への精神分析的アプローチとしてのワークディスカッション 発表者：山村 真</p>
<p>16:30～19:00 大会企画分科会</p>	<p>16:30～19:00 会員企画分科会③</p>	<p>16:30～19:00 会員企画分科会④</p>
<p>心理療法で語られるトラウマの物語 企画者：櫻井 鼓 司会：上田 順一 シンポジスト：森 茂起、 平井 正三、 櫻井 鼓</p>	<p>精神分析的セラピストになることと精神分析的コミュニティ -一次世代が担うものと担わないもの- 企画者：山崎 孝明、吉沢 伸一 司会：山崎 孝明 発表者：吉沢 伸一、井元 健太 指定討論：関 真粧美</p>	<p>精神分析的視点の活用と応用 -子どもを取り巻く環境との協働関係に焦点をあてて- 企画者：林 秀樹 発表者：林 秀樹、久永 航平、 安達 洋助 指定討論：鶴飼 奈津子</p>